

2 事業効果の発現状況、目標値の達成状況						
I 定量的指標に関連する交付金対象事業の効果の発現状況		長寿命化計画の策定により、遊具等の公園施設を適切なタイミングで改築・更新を行うことが可能となり、さらにライフサイクルコストの削減を図ることが可能となった。 遊戯施設の更新等により、公園利用者の安全性が向上した。				
II 定量的評価の達成状況	指標① 公園施設長寿命化計画策定公園数の割合	最終目標値	100.0 %	目標値と実績値に差が出た要因	目標達成	
		最終実績値	100.0 %			
	指標② 公園施設長寿命化対策支援事業により維持補修された公園の割合	最終目標値	100.0 %	目標値と実績値に差が出た要因	目標達成	
		最終実績値	100.0 %			
	指標③ 安全・安心に公園を利用できる遊具数の割合	最終目標値	50.0 %	目標値と実績値に差が出た要因	目標達成	
		最終実績値	57.1 %			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）						
3 特記事項（今後の方針等）						
引き続き、定期点検等により施設の安全性の確認を行うとともに、公園施設長寿命化計画に基づき、施設の更新等を効率的かつ効果的に実施し、公園利用者の安全・安心の確保を図る。						